

テーマ	状況（環境の変化）認識・社会的課題	課題解決の方向性	方向性実現のための手法及び課題
地域における連携・交流等	<p>○地域でのつながりにおける課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の縁が切れている状況</li> <li>・自治会加入率低下</li> <li>・老人クラブ加入率低下</li> <li>・団塊の世代の老人クラブ未加入増加</li> <li>・障害者の7割弱が地域社会に参加してない現状</li> <li>・地域の担い手不足</li> <li>・地域や世代間の関係性の希薄化</li> </ul> <p>○地域社会の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心部のマンションの閉じこもりやゴミ屋敷の増加</li> <li>・地域課題の複雑化に伴い、事業所、地域包括支援センター、社会福祉協議会等が単独で課題解決する限界</li> <li>・複合的な課題を抱え、家族だけでは解決できない課題のある世帯等について、①相談できる人や場所の有無、②相談できる人や場所の認知、③解決に至らない課題分析について検討が必要</li> <li>・地域住民が自治会の応援を求める必要がある</li> <li>・各担当部署のチームワークが必要</li> </ul> <p>○意識の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の当事者や家族の考え方が変化している</li> <li>・高齢者は地域で集まるより、趣味など自分の楽しみを見つけていくことに意識が変化</li> <li>・高齢者は自分のいいところを活かして活動したい意識が高くなっている</li> </ul> <p>○地域活動・ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知機能が落ちない高齢者はボランティア活動を行っている</li> <li>・認知症の人が働いている事例がある</li> <li>・よかよか介護ボランティアの活動範囲が介護事業所に限られるため活動する人が少ない</li> </ul> <p>○社会福祉協議会・地域包括支援センターの現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会において校区别ニーズを把握</li> <li>・社会福祉協議会は介護事業者等専門職とのつながりが弱く、地域包括支援センターはつながりが強い</li> </ul>	<p>○地域のつながりづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の仕組みから脱却した地域の中の世代間交流を図る</li> <li>・世代間交流で担い手を増やしていく</li> <li>・高齢者に関わる社会福祉協議会や地域包括支援センターや市の保健師が現状の弱みを理解し、情報共有等をすすめる</li> <li>・自治会へ関心が薄い人や地域で交流がない人への対応を検討する</li> </ul> <p>○居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中で世代間交流を図るための居場所づくりの促進</li> <li>・地域の特徴をいかしたサロンやコミュニティをつくる</li> </ul> <p>○複合的課題解決の仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合的な課題をもつ世帯が相談できる仕組みをつくる</li> <li>・解決に至らない課題を検討する仕組みを作る</li> <li>・地域に根差した困りごとの相談の場として、薬局の活用をすすめる</li> </ul> <p>○ボランティア活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等の特技やノウハウを活かした地域活動の仕組みをつくる</li> </ul>	<p>○地域のつながりづくり・居場所づくり</p> <p>【方向性実現のための手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性に応じたインセンティブ等の提案の仕組みづくり</li> </ul> <p>○ボランティアの活動の支援方法</p> <p>【方向性実現のための手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性に応じたインセンティブ等の提案の仕組みづくり</li> <li>・ボランティアの活動場所を拡大する</li> <li>・ボランティア活動は認知機能を低下させないことにつながることを周知する</li> <li>・自分の将来のためにボランティア活動を行うという意識啓発を行う</li> </ul> <p>【実施における課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかよか介護ボランティアの活動範囲が介護事業所に限られるため活動する人が少ない</li> </ul>

テーマ	状況（環境の変化）認識・社会的課題	課題解決の方向性	方向性実現のための手法及び課題
	<p>○介護福祉事業所の意義・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国も介護事業所を活用した地域づくりを求めている</li> <li>・介護事業所が住んでいる地域にあることで、何かあったとき相談できる安心感がある</li> <li>・介護事業所に地域交流のノウハウがない</li> <li>・介護事業者等と自治会や民生委員とのつながりが弱くノウハウがない</li> <li>・地域ケア会議等の参加者が固定できないのは、介護事業所の職員不足の影響もある</li> <li>・地域において介護等の専門の事業所とつながらない、ノウハウがない</li> <li>・介護事業所の消防訓練において地域の参加がない</li> <li>・地域防災計画と介護事業所の避難計画の連動について、検証・分析が未実施</li> </ul>	<p>○介護事業所の課題解決・活用の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画と介護事業所の避難計画の連動について、検証が必要</li> <li>・介護事業所と地域の交流ノウハウの共有</li> </ul>	<p>○介護事業等を核とした居場所づくり</p> <p>【方向性実現のための手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性に応じたインセンティブ等の提案の仕組みづくり</li> <li>・介護事業所を活用した地域の居場所づくり</li> <li>・介護事業所等を活用した、コミュニティづくりの推進</li> <li>・認知症の当事者が活動できる居場所づくり</li> </ul> <p>【実施における課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域において介護等の専門の事業所とつながらない、ノウハウがない</li> <li>・介護事業所の職員不足により地域活動に参加することが困難</li> </ul>
	<p>○地域ケア会議の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議の課題と支えあい推進会議の課題の類似</li> <li>・個人情報の観点から地域課題検討ケア会議の情報共有ができない</li> <li>・個別支援・地域課題検討ケア会議で解決できなかった課題の検証が必要</li> </ul>	<p>○地域ケア会議等の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議や支えあい推進会議の継続</li> <li>・地域課題克服と社会的孤立を防止するため地域ケア会議の充実が必要</li> </ul>	<p>○地域ケア会議等の継続</p> <p>【方向性実現のための手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議や支えあい推進会議のメンバーの固定化</li> <li>・地域ケア会議や支えあい推進会議においてメンバーが変化した場合に対応できる仕組みづくり</li> <li>・参加者が地域課題を解決しているという実感等が感じられるようなケア会議の開催</li> </ul> <p>【実施における課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議の課題と支えあい推進会議の課題の類似</li> </ul>
地域交通・買い物等の問題	<p>○地域交通・買い物等の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が利用できる交通手段について周辺部と中心部での状況の違い（都心部では、車の免許返納で郊外型の店に買い物に行けなくなったという事情、周辺部は交通手段・店の消滅といった課題）</li> </ul>		